

### 組合員の作品



写真 寝屋川市駅 鯉のぼりとツツジの花  
みい東支部支部長 野路 郁子



押し花アート  
みい西支部  
磯野 善江



パッチワーク  
みい西支部  
石川 玲子

### 俳句

独り居の凡こそ至福風薫る

花空木咲き初め先ずは仏前へ

みい西支部

菅原 昌子

### 短歌

夢抱き学び半ばで逝きし子の傘を託して孫に手渡す

門真中央支部

兵頭 克己

暮れかかる川面のネオン見つめつつライオン橋にしばしきみ待つ

みい東支部

稲原 一枝

くつきりと若葉の葉脈が見えている白内障の術後の山行き

みい西支部

堀 正子

春の朝ほがらに話す連れ合いは「自治会の書記受けましたよ」と

あいあい支部

長野 晃

### 「たび」のおまけ ①

#### 発見!

#### 幻のレコード「憲法音頭」

「童謡と唱歌の故郷」を自負する長野県中野市を訪ねました。

中野市は作詞家・高野辰之(1947年没)と作曲家・中山晋平(1952年没)の故郷です。

JR長野駅から長野電鉄に乗り換えます。柳原駅を過ぎ、千曲川を渡ると窓外の景色が微妙に変わります。それまで市街地風だった景色は田園風景に変わります。満開の桜、白リンゴの花が咲いています。ビールハウ

記念館は、「故郷」をはじめ「春が来た」「春の小川」など数多くの唱歌・校歌を作詞し、同時に国文学者だった辰之を歌詞ボードや書簡など豊富な資料で紹介しています。

翌日は「中山晋平記念館」を訪ねました。小高い丘にある記念館の入り口には大きなカリヨン(五線譜をかたどった鐘のアーチ)から晋平作曲の有名な「カチューシヤの唄」のメロディが流れています。

#### 大きなカリヨン

旅行には何か目的やテーマがあるものですが、訪れてみると想定外の発見や魅力に出会います。「たび」のおまけ、です。おまけありがごとし。

館内には晋平の年譜や遺品が展示され、晋平が使ったというピアノも舞台に展示されています。「晋平さんの歌を一曲歌いませんか」と女性職員から声がかかりました。音痴の私は「と、とんでもない」と、とっさにお断りしました。

展示物のなかで、大いに関心をひいたものがありました。色あせたジャケットに入ったレコード盤です。中山晋平作曲・サトウハチロー作詞「憲法音頭」と読めます。

「新憲法PRのため作られたのですが、ほとんど普及されず幻のレコードといわれています」と館長の説明です。憲法音頭は幻のレコードだつて? 謎ですね。作成された同年(1947年)、マッカーサーの対日政策は右傾化し、2・1ゼネストは中止。日本は再軍備の道に進みます。

旅行には何か目的やテーマがあるものですが、訪れてみると想定外の発見や魅力に出会います。「たび」のおまけ、です。おまけありがごとし。



中山晋平像



#### 大きなカリヨン

旅行には何か目的やテーマがあるものですが、訪れてみると想定外の発見や魅力に出会います。「たび」のおまけ、です。おまけありがごとし。

門真南支部  
福山 斌尋